

報告事項 2

救急活動等におけるインシデントの発生状況について

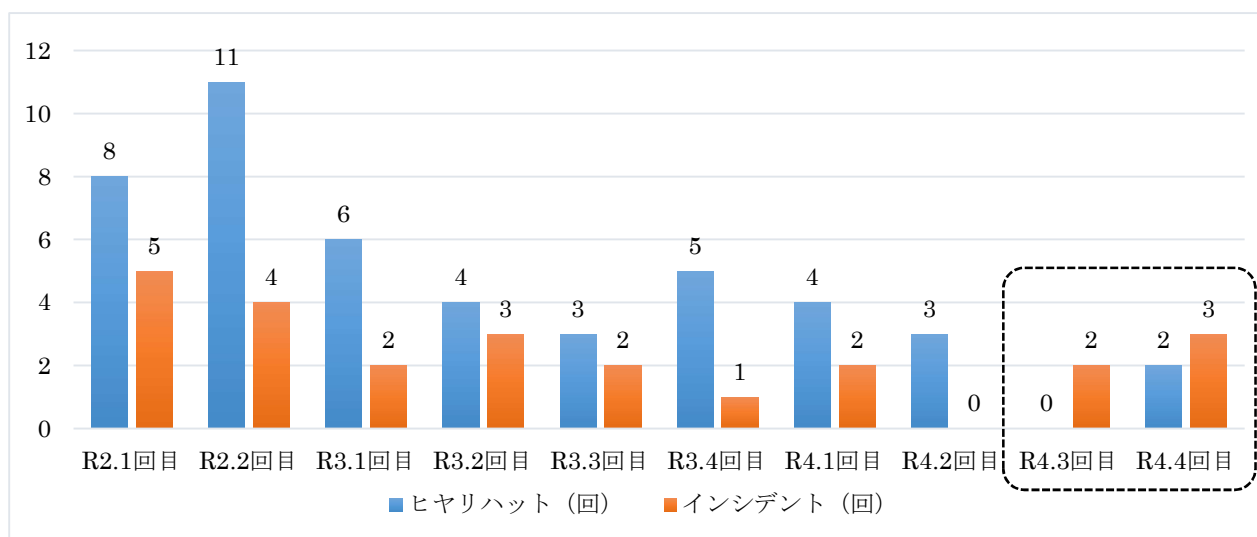
1 令和4年度救急活動事故対策研修会の開催状況

インシデント及びヒヤリハット事例を分析し、共有と対策を講じた。

| | 開催日 | 参加人員 | 事故分析以外の検討テーマ |
|-----|------------|------|-------------------------|
| 第1回 | 4月26日、27日 | 42名 | 他隊要請の早期判断について |
| 第2回 | 7月21日、22日 | 39名 | 現場狭隘スペースでの活動について |
| 第3回 | 11月15日、16日 | 99名 | 不搬送への対応について |
| 第4回 | 1月25日、26日 | 98名 | 確実な経路（出動経路、搬送経路）の選定について |

※原則3ヵ月に1回、年4回開催する。

2 インシデント・ヒヤリハット件数の推移



※1 ヒヤリハット

救急活動において「ヒヤリ」としたり「ハッ」としたりする場面があったが、傷病者には影響を与えず、救急資器材の損傷や、救急隊員の負傷等もなかった事案。

※2 インシデント

救急活動において救急隊員等の過誤や過失（不注意などによって生じた過ちやしくじり）が発生し傷病者には影響を与えなかったものの、救急資器材の損傷や、救急隊員の負傷等があった事案。

3 主なインシデントの内容

(1) 救急業務関係

- 急病事案で傷病者を救急車内に収容して現場を出発した際、狭隘道路のブロック塀に助手席側のドアミラーを接触させ、ドアミラーを損傷させた。
(レベル0上段：救急資器材の損傷 消防長報告)

(2) 通信指令業務関係

- 119番通報による救急要請事案で、救急隊に出動指令を行った後、通報内容から消防隊の支援が必要と判断したが、本来、消防隊を選択すべき操作で、誤って救急隊を選択する操作を行ったため、消防隊への出動指令が遅れた。
(レベル0下段：救急資器材、救急隊員、救急活動いずれにも影響なし 所属長報告)